

「日本のビール 面白ヒストリー」 ～ビール国産化に賭けた明治の先人たち～

日本に初めてビールが伝わったのは江戸時代の出島でした。日本人はなんとか国産ビールを造ろうと試行錯誤を重ね、明治 10 年 (1877 年) に「札幌ビール」を完成させました。以来、先人達は「うまい一杯」を求めてビールづくりに情熱を傾けています。この度、元エビスビール記念館館長の端田晶氏に日本のビールづくりの歴史をお話しいただくことになりました。講演後はサッポロビールの試飲会も予定しておりますので奮ってご参加ください。



開催日時等

日 時	2023 年 5 月 30 日 (火)	講 演 13:30～15:00 試飲会 15:00～16:00
場 所	京成ホテルミラマーレ (千葉市中央区本千葉町 15-1 TEL: 043-222-2111)	
内 容	「日本のビール 面白ヒストリー」 ～ビール国産化に賭けた明治の先人たち～ 作家・ビール文化研究家 端 田 晶 氏	
定 員	30 名	参加費 会員無料

[講師略歴等]

1955 年東京生まれ。慶應義塾大学卒。サッポロビールでマーケティング、宣伝、広報などを担当し、サッポロビール文化広報顧問、エビスビール記念館館長などを歴任。ビールの語り部として講演や執筆活動を行っている。「負けず 小説・東洋のビール王」(幻冬舎) など著書多数。

○ホームページ <http://www.chibakeikyo.jp/event.php> からお申込み下さい。

○締め切り：5 月 23 日

(一社) 千葉県経営者協会 石田

TEL. 043-246-1158 FAX. 043-246-0729 E-メール ishidak@chibakeikyo.jp

参加申込書 (FAX:043-246-0729) 一般社団法人 千葉県経営者協会 御中

開催行事名	「日本のビール 面白ヒストリー」		
会社・団体名		TEL	
参加者名①		役 職①	
参加者名②		役 職②	
e-mail			
住 所			